

## 第3回四国女性研究者フォーラム～貴女の研究！煌めく未来のために～

平成24年11月2日(金)、日垂メディカルホールにて、第3回四国女性研究者フォーラムが開催されました。当日、会場には、新蔵・常三島・蔵本地区の教職員・学生等108名の参加がありました。

香川学長の挨拶に続き、板倉周一郎氏(文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長)から来賓挨拶がありました。



大島まり氏

次いで、大島まり氏(東京大学大学院情報学環・生産技術研究所教授)が「拡がる工学のすそ野と女性研究者」と題し、基調講演をされました。引き続き、塩見春彦氏(慶應義塾大学医学部分子生物学教授)から「科学的根拠のない

バイアスを理性的・意識的に排除する」と題し

て、男女共同参画に必要なことは、正確な情報、科学的根拠(証拠)、そしてそれらを正しく理解するための知識であることを述べられました。

その後、長安めぐみ氏(香川大学男女共同参画推進室副室長)、壽卓三氏(愛媛大学女性未来育成センター長)、山内あい子氏(徳島大学AWAサポートセンター副センター長)からそれぞれの大学の取組みについて紹介がありました。



本仲センター長のコーディネーターを務めたパネルディスカッションでは、コメンテーターに高井美穂氏(前衆議院議員)も含め、男女共同参画について活発な討議が行われ、会場と意見交換を行いました。

最後に、岩川副学長から、今後も引き続き啓発活動が続けながら、男女共同参画事業をすすめていくとの心強い閉会挨拶が述べられました。



板倉周一郎氏



塩見春彦氏



高井美穂氏

## 第3回メンター研修

平成24年11月15日(木)、16日(金)の2日間にわたり、常三島と蔵本キャンパスで、AWAサポートセンター主催のメンター研修が開催されました。

はじめに、本仲センター長から挨拶があり、その後、講師の中井俊樹氏(名古屋大学高等教育研究センター准教授)から、大学におけるメンタリングの在り方や方法、メンターの役割についてご講演いただきました。



名古屋大学における教員メンタープログラムの実践とその過程で学んだことについて紹介がありました。

ロールプレイを通して、仕事に対する必要な知識やメンタリングスキルを学びました。



中井俊樹氏

## 出張講義

### 水の化学

AWAサポートセンター長 本仲純子

本仲センター長(特任教授)により城ノ内高等学校1年生23名を対象に「水の化学」のテーマで90分の授業が行われました。講義では、1. 化学の目で見る水の不思議、2. 水と生命、3. 水資源、4. 水と健康について話されました。生徒のみなさんは、水の特殊な性質やおいしい水の条件など大学の先生からの専門的な講義に大変興味をもって聴講しました。メモを一生懸命にとりながら熱心に聞いている姿が印象的でした。講義後は、研究の面白さや水の反応性などに関する活発な質疑応答がありました。



### 職業ガイダンス～理系の進路選択について

AWAサポートセンター長 本仲純子

本仲センター長(特任教授)により城東高等学校1年生42名を対象に職業ガイダンスとして「理系の進路選択」についての講義が行われました。講義では、高校生の将来・進学先に対する考え方や文理選択のカギ、本仲先生の研究、AWAサポートセンターにおける女性研究者支援の取組等について話されました。生徒たちは自分たちの進路について強い関心があり、熱心に耳を傾けていました。講義後、生徒から「本仲先生は、大学でどんな勉強をしましたか」「女性の教授から見て、工学部に進学する男子生徒についてどう考えますか」等、活発な質問がありました。



## セミナーについて

平成24年12月11日(火)、18日(火)、平成25年1月15日(火)の3日間、Bukasa Kalubi 先生による英語論文セミナー講義が行われました。

